

アグリサポート倶楽部会員向けの サービス等について

令和7年5月
公益社団法人日本農業法人協会



< 目次 >

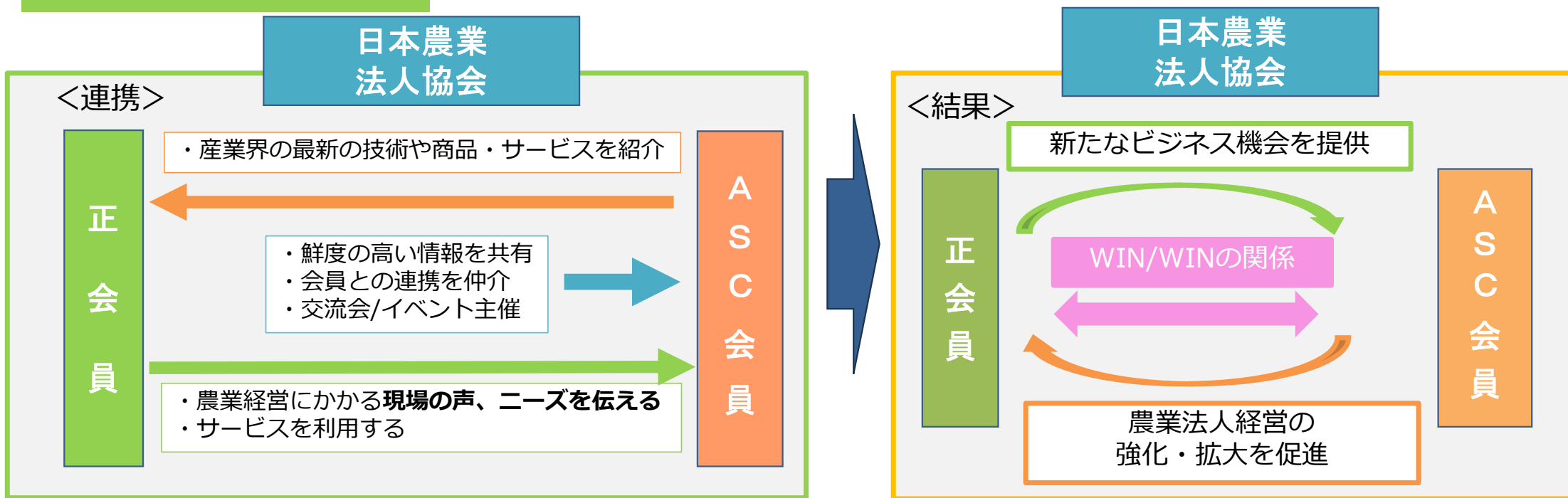
はじめに		1
I 日本農業法人協会の概要		3
II 政策提言・農業法人白書等		6
III 日本農業法人協会の活動		23
IV ASC会員の情報発信ツール		25
V ASC会員・正会員の交流機会		28
VI 各種サービスについて(まとめ)		31

はじめに

説明会の趣旨・目的

アグリサポート倶楽部（A S C）会員の皆様に、改めて当協会の取組みやサービスを紹介し積極的にご活用いただくことで、A S C会員と正会員との一層の連携促進・強化を図り**双方の事業発展（WIN/WINの関係性）を構築すること**

連携により目指す姿



■ アグリサポート倶楽部 各種サービス活用方法

「届ける」「交流する」「受け取る」ことのできる各種サービスを活用し、
全国の農業法人との新たなビジネス機会創出の場にしていいただければ幸いです！！



(会員に直接)
届ける

- 耳より情報・個別便
- おまとめ情報便
- 農業技術革新・連携フォーラム



(会員と)
交流する

- ASC交流会
- 次世代農業サミット
- ファーマーズ&キッズフェスタ
- ブロック別交流会
- 農業者の個別紹介
- オンライン交流会
- 都道府県協会での活動



(情報を)
受け取る

- 情報紙「Fortis」
- 農業法人白書
- 実態調査統計表
- 各種オンラインセミナー
- 政策提言
- 「コスト高騰緊急アンケート」等、各種アンケート調査結果

I. 日本農業法人協会の概要

日本農業法人協会 … 日本で唯一の全国的な農業法人のネットワーク組織

(名 称) 公益社団法人日本農業法人協会

(所在地) 東京都千代田区二番町 9 - 8 中央労働基準協会ビル 1 F

(設立日) 平成 1 1 年 6 月 2 8 日

(目 的) わが国農業経営の先駆者たる農業生産法人その他農業を営む法人の経営確立・発展のための調査研究、提案・提言、情報提供等の活動を進めることにより、わが国農業・農村の発展と国民生活の向上に寄与する

(会 員) 正会員（農業を主業とする経営体）：2,108

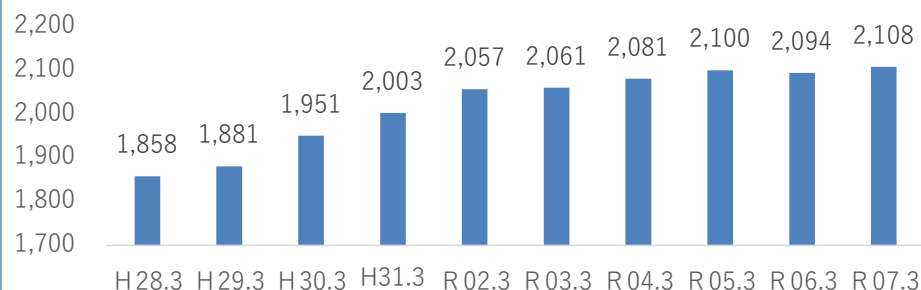
賛助会員：（一社）全国農業会議所、J A 全中、J A 全農、農林中央金庫、J A 共済連、

（一社）全国農業経営コンサルタント協会、（一社）日本フードサービス協会

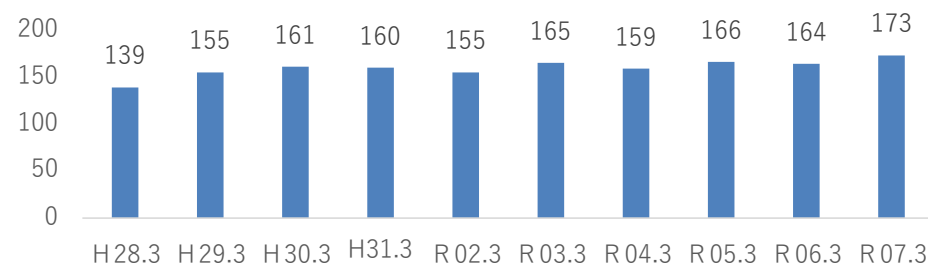
アグリサポート倶楽部会員（農外企業等）：167

（会員数は令和7年5月20日時点）

正会員数の推移



A S C 会員数の推移



公益社団法人日本農業法人協会 アグリサポート倶楽部 会員名簿				
農機・農業資材メーカー等 (株)愛華 朝日アグリ(株) アリスタ ライフサイエンス(株) (株)井口 石川(株) 井関農機(株) イノチオアグリ(株) (株)イノベックス ヴィルモランみかど(株) (株)ウッドプラスチックテクノロジー SMC(株) エフエムシー・ケミカルズ(株) エム・エス・ケー農業機械(株) OATアグリオ(株) 小野田化学工業(株) 兼松アグリテック(株) 株式会社エイトエアロック 川瀬産業(株) 協友アグリ(株) (株)クボタ クミアイ化学工業(株) 小池化学(株) コルテバ・アグリサイエンス日本(株) (株)サタケ ジェイカムアグリ(株) (株)次世代一次産業実践所 昭和ボックス(株) シンジェンタジャパン(株) (株)誠和。 セントラル化成(株) 全農畜産サービス(株) (株)タカミヤ タキイ種苗(株) タキロンシーアイ(株)アグリ事業部 東海物産(株) 東罐興産(株)	農機・農業資材メーカー等 東京インキ(株) ナラサキ産業(株) 日産化学(株) 日東エフシー(株) 日本石灰窒素工業会 日本農薬(株) (株)ニレコ ネボン(株) バシフィコ・エナジー(株) BASFジャパン(株) 富士電機(株) 北興化学工業(株) 三井化学クロップ&ライフソリューション(株) 三菱ケミカル(株) 三菱商事アグリサービス(株) (株)安川電機 ヤンマーアグリ(株) 有人宇宙システム(株) レンゴー(株) (株)ロブストス 人材サービス (株)アルプスアグリキャリア タブソリューション(株) (株)日本ワークプレイス (株)農協観光 (株)フルキャスト YUIME(株) (株)Life Lab 情報通信 (株)AGRI SMILE イーサポートリンク(株) (株)時事通信社 ソフトバンク・テクノロジー(株) TOPPANエッジ(株) (株)ハレックス 東日本電信電話(株) BIPROGY(株)	商社・物流・販売 アグリベディア(株) (株)アグリ吉野家IS エア・ウォーター・メディカル(株) (株)Opex 航空集配サービス(株) JA全農青果センター(株) 島貿易(株) 全農グリーンリソース(株) 全農物流(株) デリカフーズホールディングス(株) (株)福岡ソノリク (株)ベジコープ 三菱商事(株) ヤマト運輸(株) ユアキッチンサービス(株) ユービーアール(株) 出版・広告 (株)アルファ (株)イノベント (株)グレイン・エス・ビー (一社)農山漁村文化協会 (株)ビジネスガイド社 (株)ファームステッド 研究機関・団体等 あおぞら地域総研(株) (一社)アグリフューチャージャパン (一社)再生可能エネルギー長期安定電源推進協会 (一社)食農共創プロデューサーズ (一社)全国農業経営専門会計士協会 (一社)全国肥料商連合会 全国米穀販売事業共済協同組合 中央労働災害防止協会 国立大学法人 東京農工大学 (株)ニッセイ基礎研究所 (一社)日本油料検定協会 (一社)日本貨物検査協会	(一財)日本GAP協会 (一社)日本食農連携機構 日本生活協同組合連合会 (一財)日本土壌協会 (一社)日本農業機械化協会 (一社)日本能率協会 (一社)農業経営支援センター (株)農林中金総合研究所 金融・保険・リース アグリビジネス投資育成(株) アメリカン・エクスプレス・インターナショナル、インコーポレイテッド イフコ・ジャパン(株) 共栄火災海上保険(株) (株)三幸社 JA三井リース(株) (株)GA technologies 損害保険ジャパン(株) 東京海上日動火災保険(株) (株)堂島取引所 (株)西日本シティ銀行 日建リース工業(株) (株)日本包装リース (株)農林水産広報センター (一社)ファイナンシャルアシスト (株)みずほ銀行 三井住友海上火災保険(株) 三井住友ファイナンス&リース(株) (株)三菱UFJ銀行 コンサル・サービス (株)Aoba-BBT アグリコネクト(株) アグリビジネス・ソリューションズ(株) (株)ACWパートナーズ MHCトリプルウィン(株) (株)ぐるなび (株)クロスエイジ (株)国際開発センター	サンブラウ(株) (株)食農夢創 ソリマチ(株) (株)都築経営研究所 有限責任監査法人トーマツ (株)日本M&Aセンター (株)日本能率協会コンサルティング 野村證券(株)フード&アグリビジネス・コンサルティング部 百農社ジャパン(同) (株)フェイガー (株)foredge マクタアメニティ(株) (株)MISO SOUP 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) (株)メロス その他 RX Japan(株) (株)アグリドック SBプレイヤーズ(株) (株)NHKプロモーション カゴメ(株) クレアトゥラ(株) 辻・本郷税理士法人 (株)TOWING 西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 (株)NEXYZ. (株)NOPPO 松田綜合法律事務所 順不同167社 R7.5.20現在)

【日本農業法人協会】第13期役員一覧・組織図

公益社団法人日本農業法人協会

第13期理事・監事名簿

令和7年4月1日現在

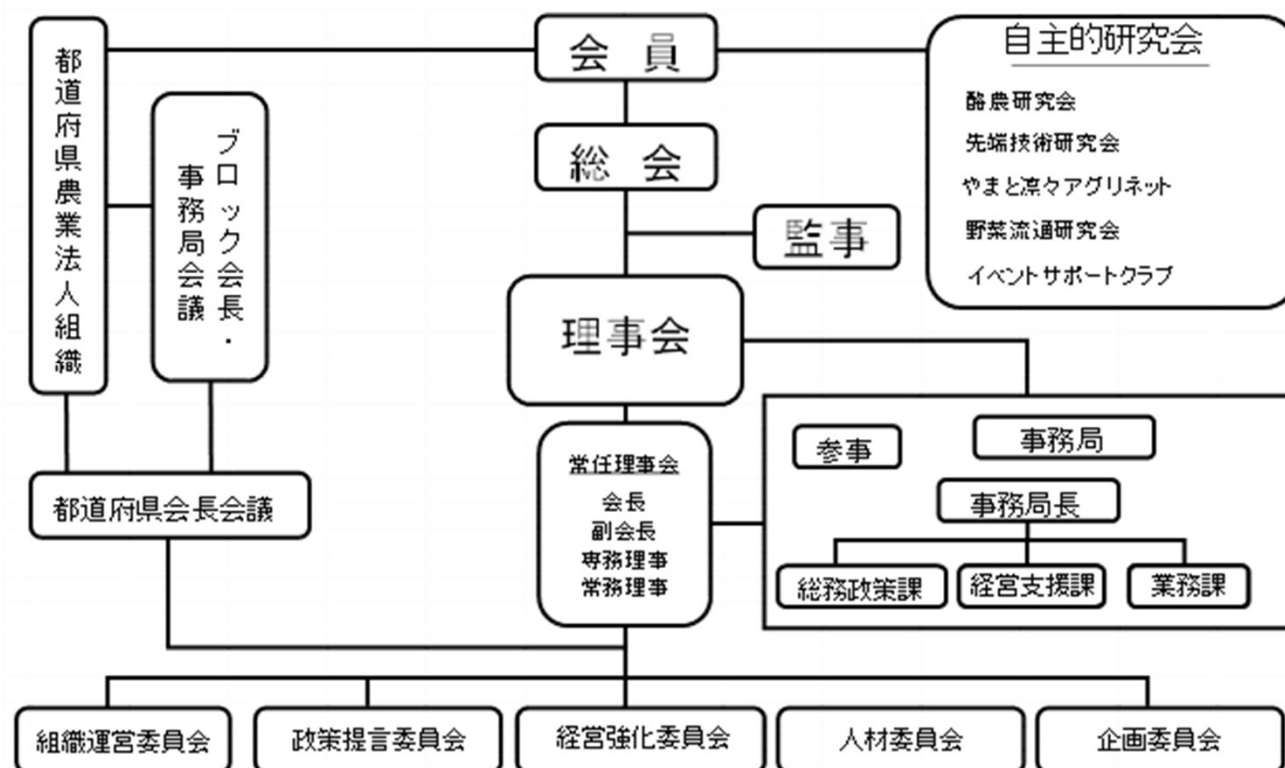
【理事】

会長	齋藤 一志	[山形県(株)まいすたあ 代表取締役]
副会長	高橋 良行	[福島県(株)グリーンファーム 代表取締役]
副会長	井村 辰二郎	[石川県 アジア農業(株) 代表取締役]
副会長	林 俊秀	[茨城県(株) Teddy 取締役会長]
副会長	前田 清浩	[佐賀県(有)伊万里グリーンファーム 代表取締役会長]
	川口谷 仁	[北海道(株)Kalm 角山 代表取締役]
	臼倉 正浩	[埼玉県(株)しゅん・あぐり 代表取締役]
	加藤 直哉	[三重県(有)大松農園 代表取締役]
	永井 健吾	[新潟県 神谷生産組合(株) 取締役]
	嶋崎 田鶴子	[長野県(有)トッブリバー 取締役会長]
	八木 隆博	[兵庫県(株)博農 代表取締役]
	児玉 剛司	[広島県 世羅菜園(株) 代表取締役]
	榎山 直樹	[徳島県(有)榎山農園 代表取締役]
	坂上 隆	[鹿児島県(株)さかうえ 代表取締役]
	青山 浩子	[新潟食料農業大学 教授]
	植田 智己	[(一社) 全国農業会議所 事務局長]
	合瀬 宏毅	[(一社) アグリフューチャー・ジャパン 代表理事理事長]
	加藤 一隆	[(一社) 日本フードサービス協会 顧問]
	日比 健	[全国農業協同組合連合会 常務理事]
	藤間 則和	[(一社) 全国農業協同組合中央会 常務理事]
専務理事	紺野 和成	[(株) 日本政策金融公庫 (常勤)]
常務理事	東郷 恵太	[(一社) 全国農業会議所 (常勤)]

【監事】

	松村 昭寿	[群馬県(有)あずま産直なっと 代表取締役]
	坪谷 利之	[新潟県(農)木津みずほ生産組合 代表理事]
	渡辺 基成	[(一社) 全国農業経営コンサルタント協会 副会長]

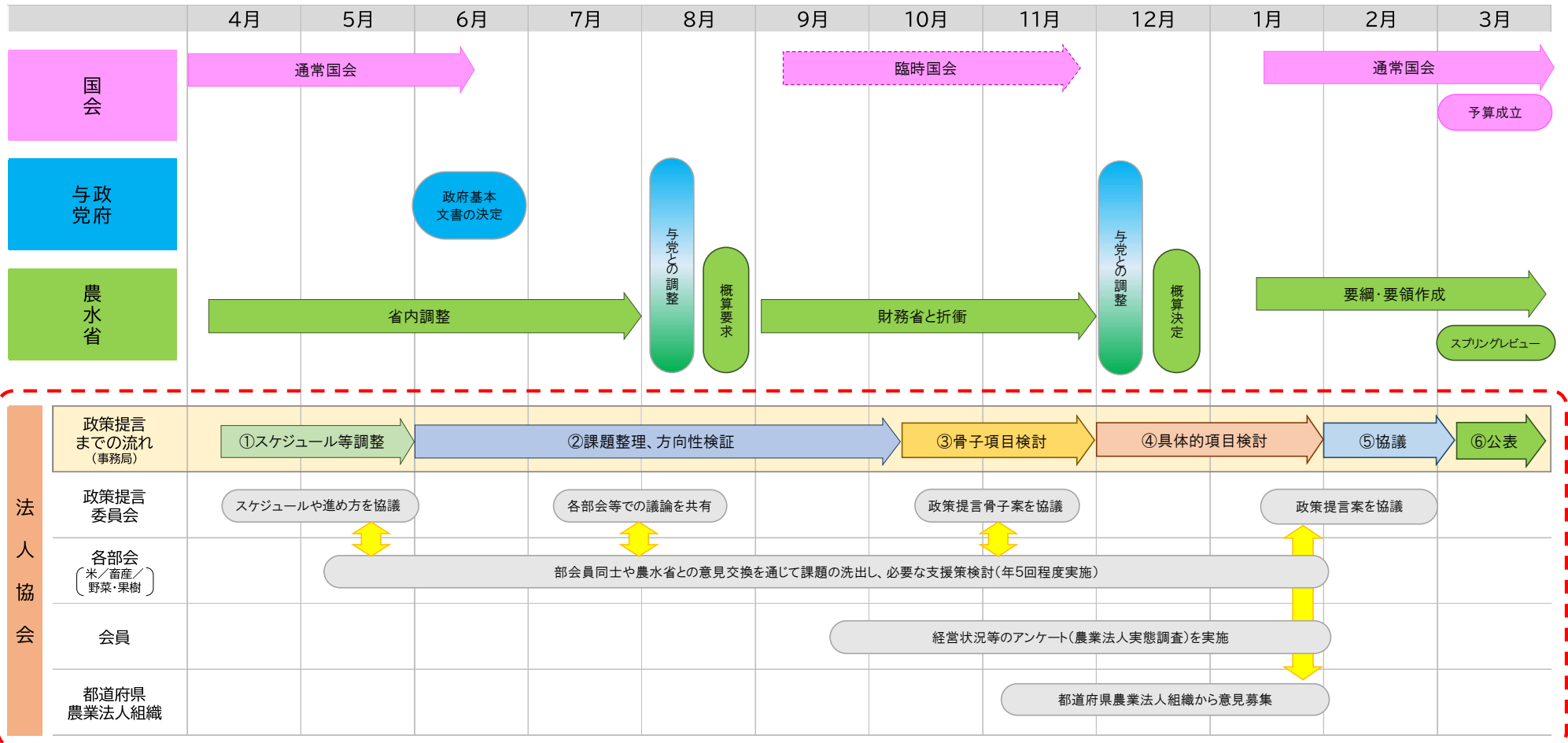
公益社団法人 日本農業法人協会 組織・機構



(任期:2023年6月15日~2025年6月総会)

Ⅱ. 政策提言・農業法人白書等

政策提言の流れについて



【当協会の主な活動】調査・政策提言活動 (会員意見等を集約し、毎年3月に骨太の政策提言を行っています)



2025 年農業経営者からの提言書（概要） ～食料の安定供給の永続・世界と戦える農業経営に向けて～

2025 年3月 13 日(木) 公益社団法人 日本農業法人協会

目指すべき姿

- ◆ 会員は我が国の農業経営のリーダーとして、自己責任と創意工夫で自立した経営を確立し、不断の改革改善により世界に通用する強靱な経営を続け、日本農業の発展に貢献していく。
- ◆ 我々は農業界の公益社団法人として、農業政策の展開方向を踏まえた政治、行政及び国民に向けた積極的な提言により、不合理な規制を排除し農業経営の自由度を向上させ、安全・安心な国産農産物の生産と国民への安定的な食料供給の責めを果たし、我が国経済及び地域社会の発展に貢献する。

政策提言の主な事項

農地の集積・集約化 ・有効利用	○ 農地中間管理機構の積極的活用によって農地集約が進むよう、農地バンク及び市町村等に対する支援を行うこと。 ○ 農地の大区画化に加えて、汎用化等きめ細かな基盤整備を速やかに実施すること。 ○ 市町村の農用地区域の指定又は変更を厳格化すること。 ○ 農地の有効活用に向け、需要があり国内で不足する作物については、生産性向上及び生産量確保の観点から、適地適作を前提に、農地の地目にかかわらず、品質や収量に応じてインセンティブを与える政策を長期的に実行すること。
農畜産物等の 適正価格の実現	○ 生産者が有利な条件で農畜産物及び農業生産資材等の安定した取引ができ、低コストでの農畜産物の生産及び再生産が可能な農畜産物の価格形成がなされるよう、加工・流通構造及び農業資材業界の改革を強力に推進すること。 ○ 農業生産資材等の価格等について、諸外国の調査を継続的に実施・比較分析の結果を踏まえ、農業資材に関する法制度等の点検及び必要な改善を図ること。 ○ 農業用施設の設置コスト増加の要因に繋がる各種規制等を順次、抜本的かつ速やかに見直すこと。
輸出拡大・ 農業 DX の推進	○ 国産農畜産物の生産振興に向けて、国産農畜産物の輸出拡大に資する政策を推進するとともに、総合商社や全農等の大手輸出事業者が主体的かつ積極的に輸出に取り組むよう強力に働きかけること。 ○ スマート農業技術開発は生産現場での使い勝手が良い実用的なかつ費用対効果の高いものにするるとともに、野菜や果樹等に対する研究・開発を強力に推進すること。
農業人材等の 確保・育成	○ 新規卒業者の他、女性や外国人等の多様な者から選ばれる産業となるよう、農業における労働環境の整備・改善を推進すること。その際、農業の季節性や特異性等を考慮するとともに、雇用する農業者側の意見を十分に汲み取ること。 ○ 農業経営体が経営力・経営技術を高度化するため、官民連携により、既存の研修等の体系化・可視化をより一層進め、農業者への学習機会の周知及び活用を促すこと。
持続可能な 農業の実現	○ 農業者が安心して経営できるよう、農業者のニーズや実態に即した経営安定対策の見直し・充実を図ること。 ○ 財務基盤の強化に向け、農業経営基盤強化資金(通称「スーパーL 資金」)制度の更なる高度化や、農業経営への投資を促進する施策等を推進すること。 ○ 家畜伝染病予防法に基づく防疫対策・飼養衛生管理基準の運用は、農業者の経済的負担にも配慮し、科学的かつ生産現場で運用可能なものとする。 ○ 我が国農業及び国産農畜産物の生産振興の重要性に対する国民の理解醸成に向けて、産学官連携による食農・食育イベント開催の他、学校等との連携による食育及び食品ロス削減等への取り組みを国がリードして執り行うこと。

農業法人白書とは

2024年版 農業法人白書

— 2024年 全国農業法人実態調査より —

2025年 5月



H·A·G
Hot Agriculture Group
公益社団法人

日本農業法人協会

農業法人 統計表
販売中！

¥110,000円（税込）

[illegible]

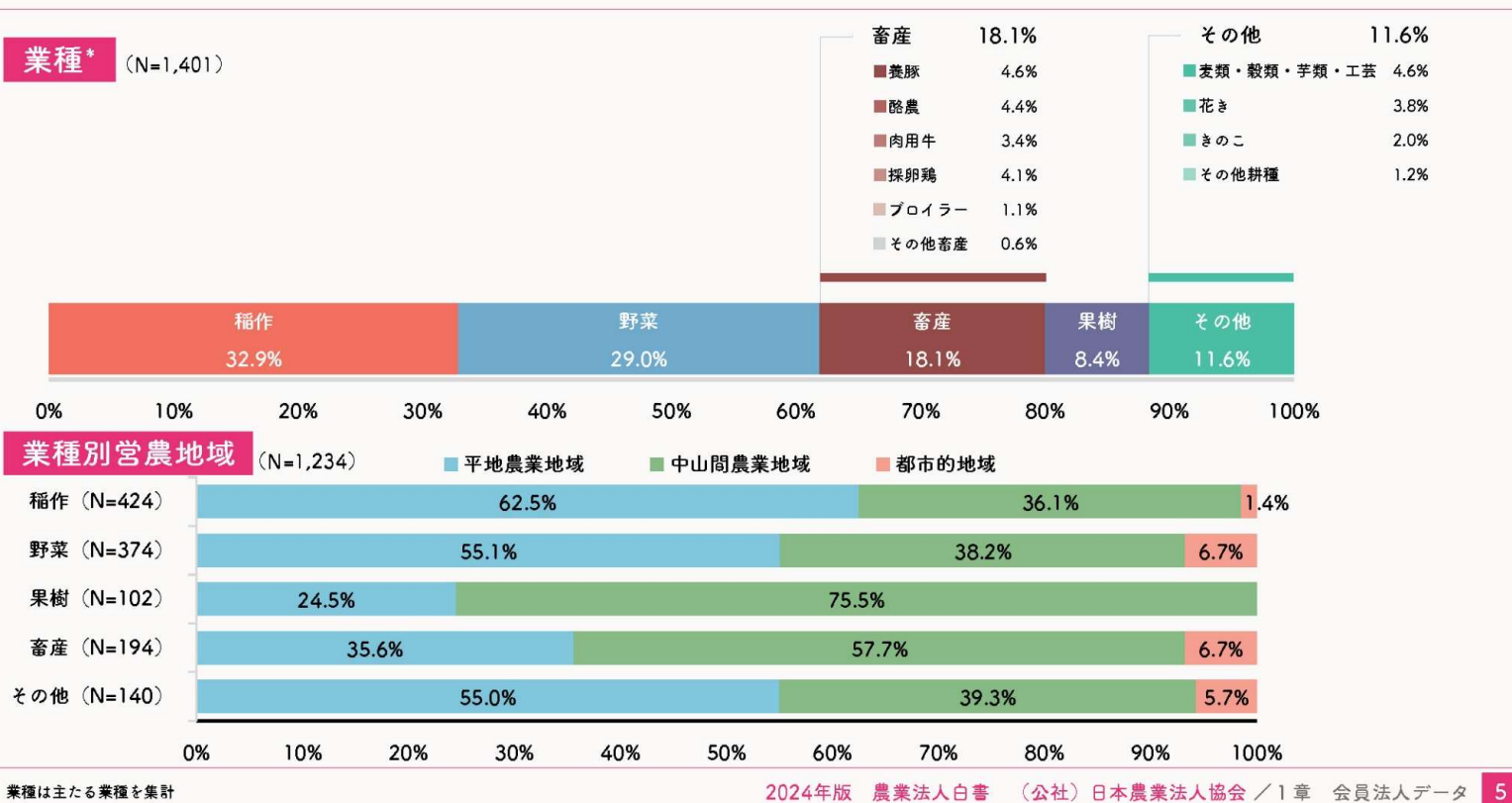
調査名	調査期間	調査票配布数	有効回答数	有効回答率
全国農業法人実態調査	2024 年 9 月～2025 年 2 月	2,088	1,401	67.1%

調査対象：公益社団法人日本農業法人協会会員
実施方法：WEB 及び郵送留置法

業種・営農地域（2024農業法人白書抜粋）

1-2 業種・営農地域

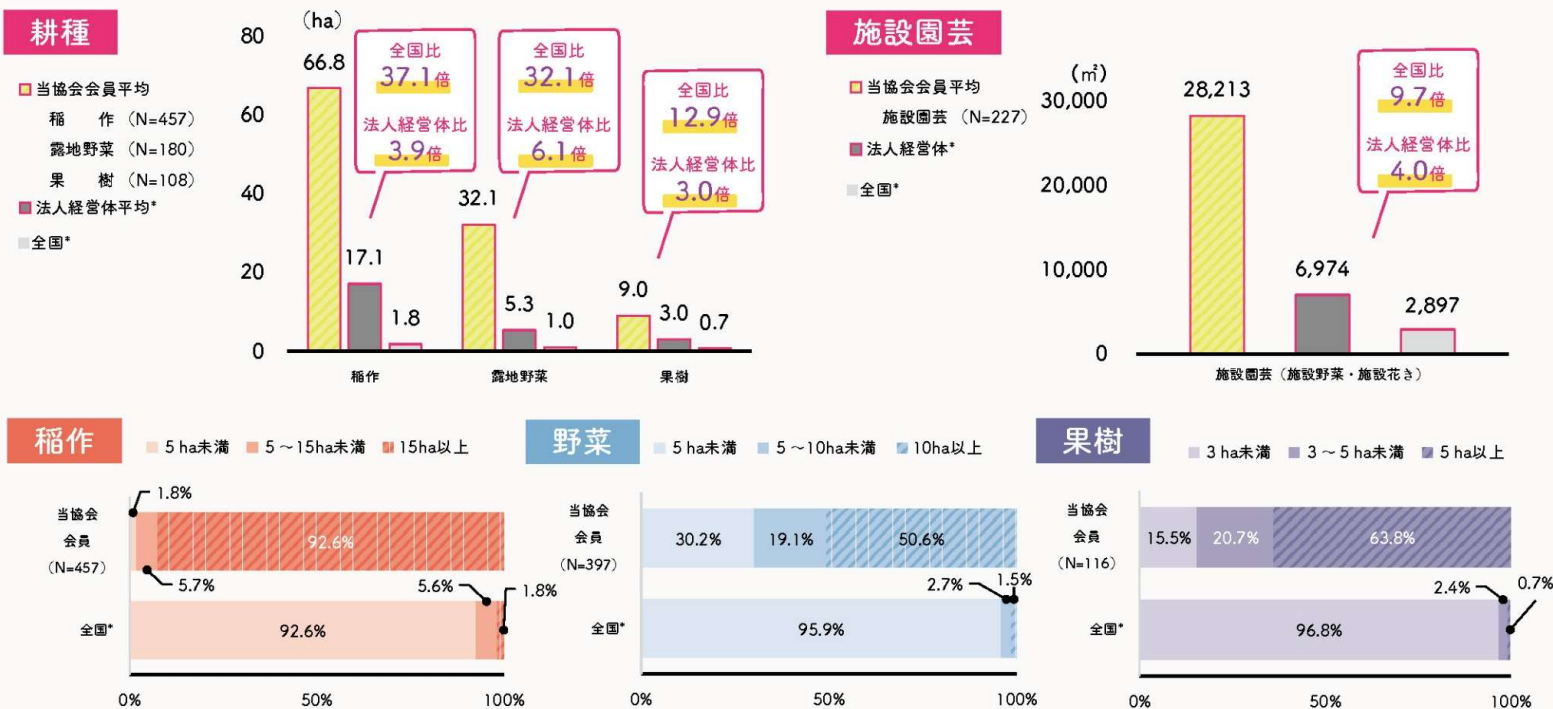
- 業種では「稲作」が最も多く32.9%、次いで「野菜」が29.0%、「畜産」が18.1%。
- 営農地域は、稲作と野菜で「平地農業地域」が最も多く、果樹と畜産で「中山間農業地域」が最も多い。「都市的地域」の割合が最も高かったのは野菜と畜産でともに6.7%。



経営規模（土地利用型）（2024農業法人白書抜粋）

1-3 経営規模 土地利用型

- 全国平均と比べ、当協会会員の土地利用型の経営規模は「稲作」37.1倍、「露地野菜」32.1倍、「果樹」12.9倍、「施設園芸」9.7倍。
- 「稲作」を15ha以上耕作している経営体の割合は、全国平均では1.8%であるが当協会会員は92.6%となっており大規模経営が多い。

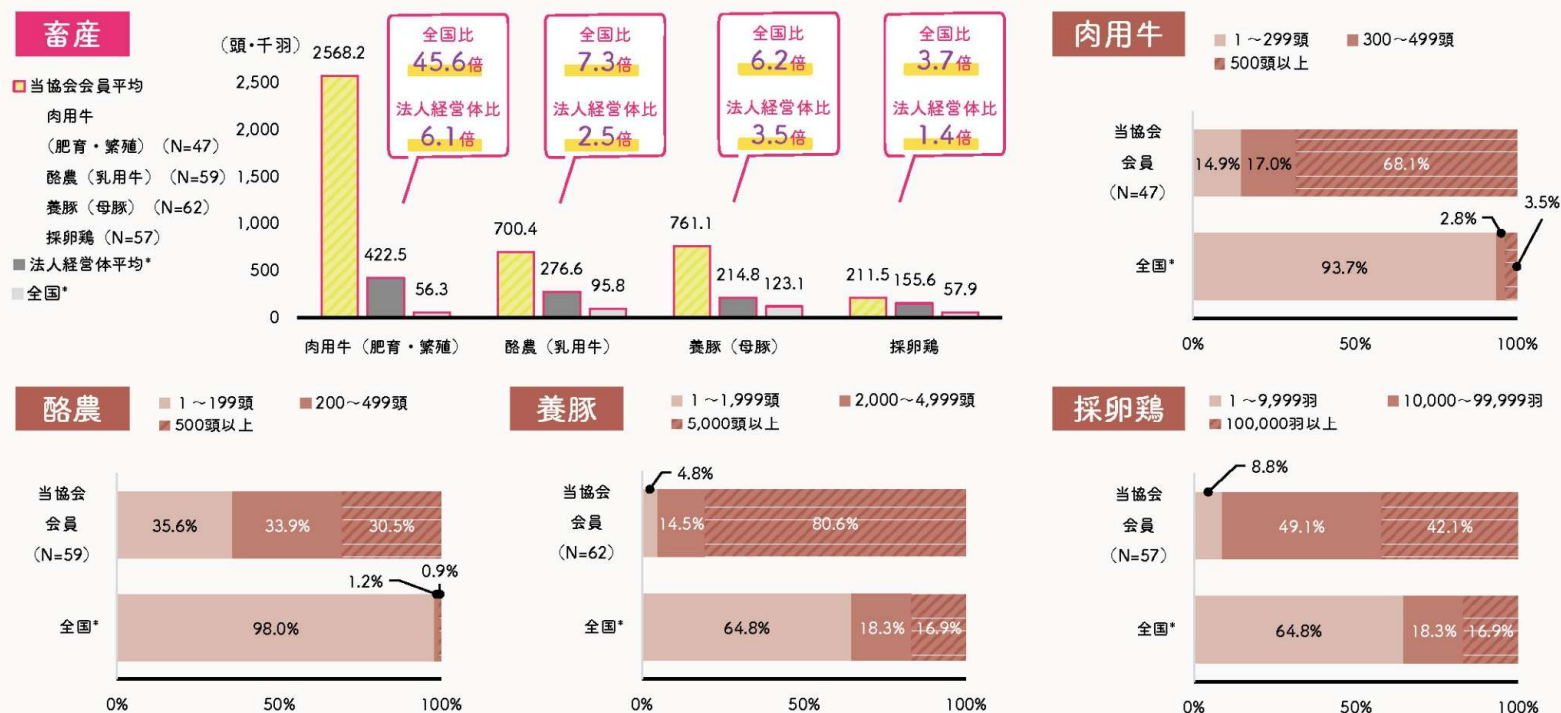


* 「2020年農林業センサス」（農林水産省）（<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/2020/>）をもとに（公社）日本農業法人協会作成。（以下、「2020年農林業センサス」と表記）
【参考】「2020年農林業センサス」の農業経営体（全国）は107万6千経営体、うち法人経営体は3万1千経営体。

経営規模（畜産）（2024農業法人白書抜粋）

1-4 経営規模 畜産

- 全国平均と比べ、当協会会員の畜産の経営規模は、「肉用牛」45.6倍、「酪農」7.3倍、「養豚」6.2倍、「採卵鶏」3.7倍。
- 「肉用牛」を500頭以上飼育している経営体の割合は、全国平均では3.5%であるが当協会会員は68.1%となっており大規模経営が多い。



* 2020年農林業センサス

売上規模（2024農業法人白書抜粋）

1-7 売上規模

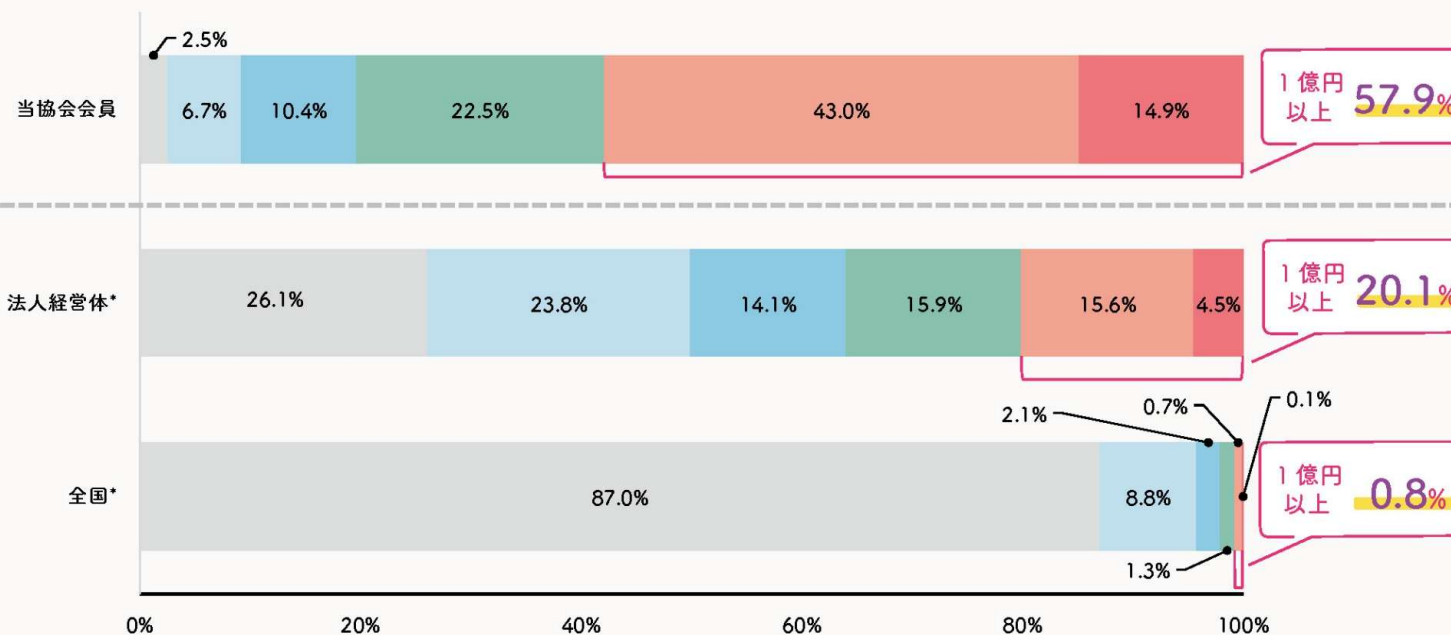
■全業種の平均売上高は4.0億円。売上高規模別では「1億円以上」の先は57.9%となっており、全国平均の0.8%を大きく上回る。

■一方、「1,000万円未満」の先は2.5%となっており、全国平均の87.0%と比べ僅少。

売上高規模別割合

(N=1,255)

■ ~1,000万円未満 ■ 1,000万円~3,000万円未満 ■ 3,000万円~5,000万円未満 ■ 5,000万円~1億円未満 ■ 1億円~5億円未満 ■ 5億円以上



* 2020年農林業センサス

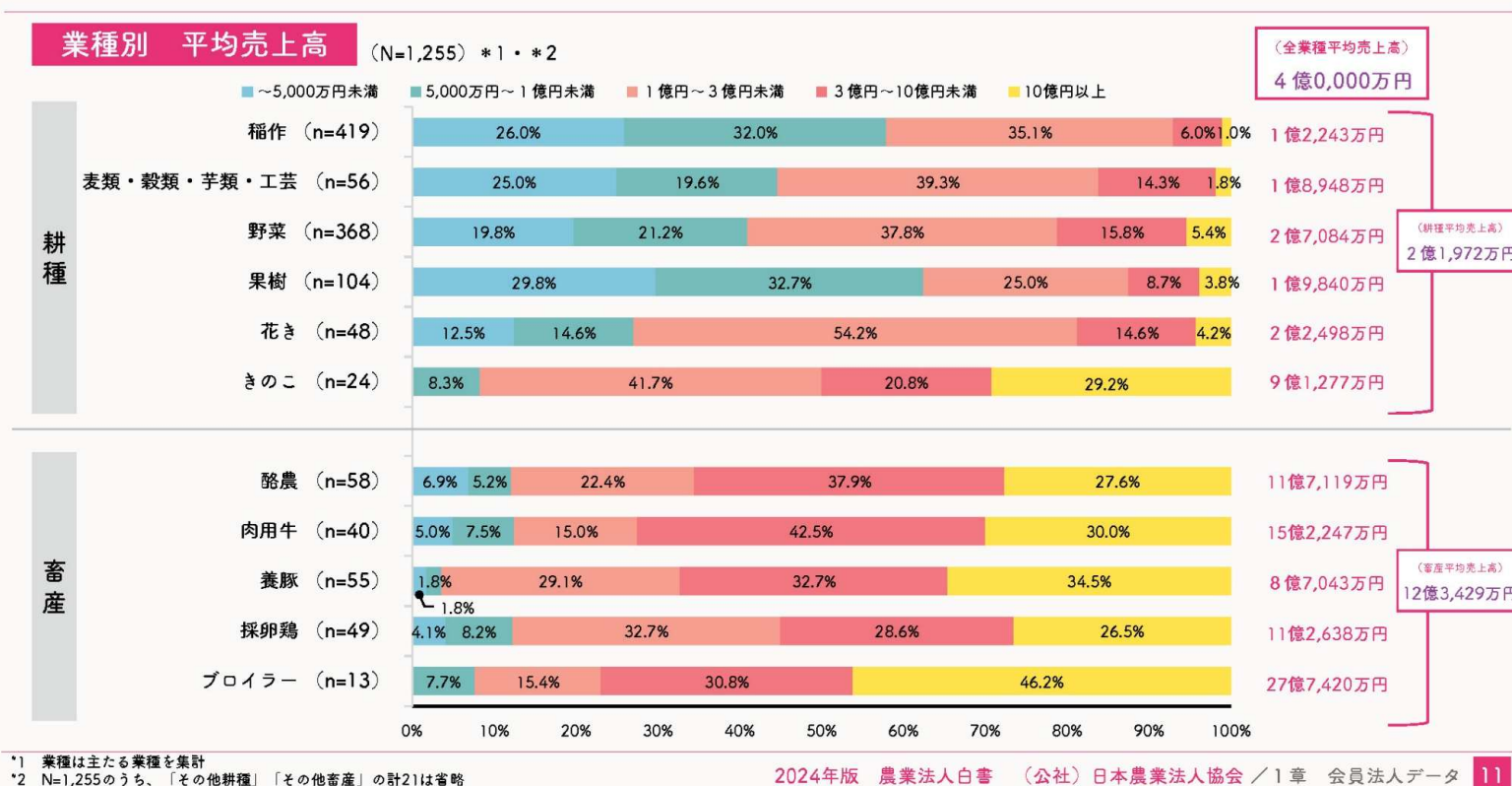
2024年版 農業法人白書（公社）日本農業法人協会 / 1章 会員法人データ

10

売上規模・業種別（2024農業法人白書抜粋）

1-8 売上の構成①（業種別）

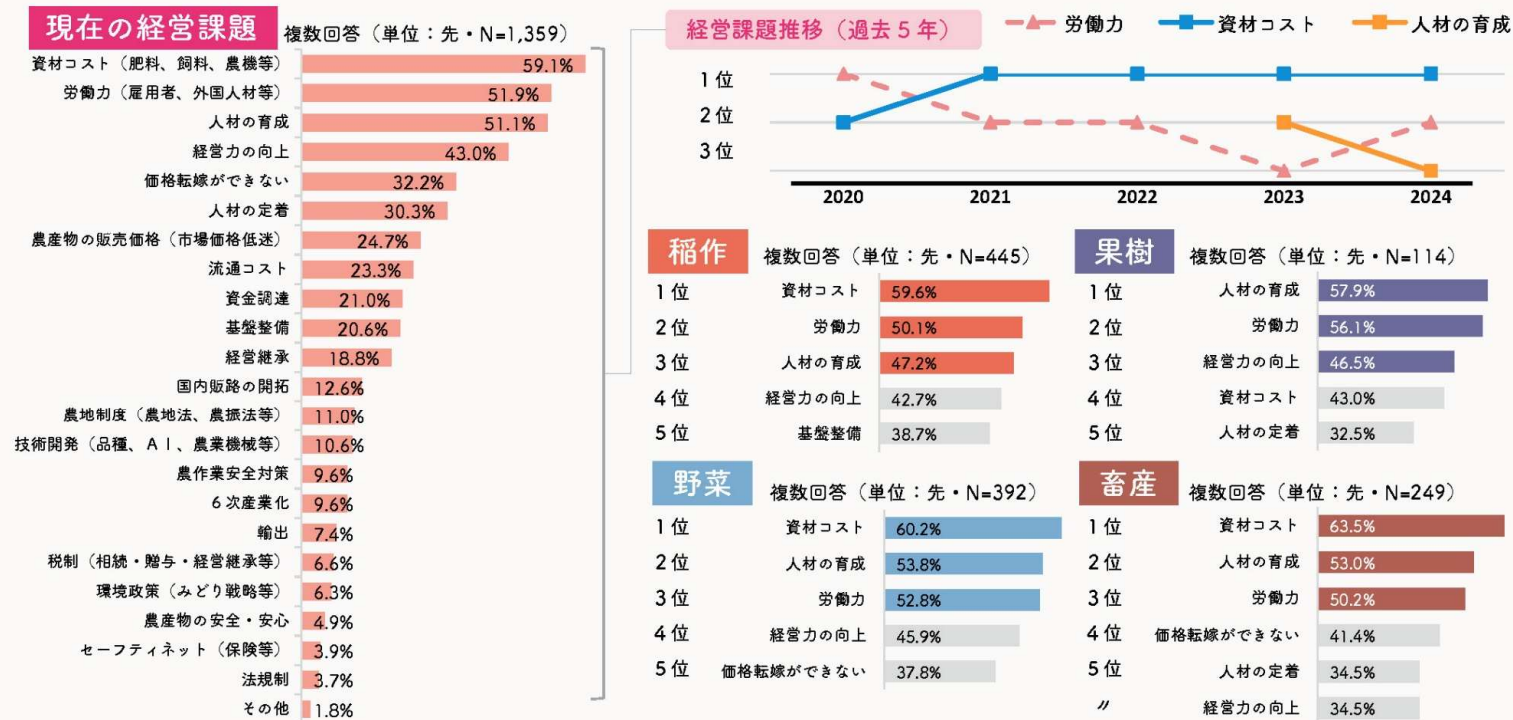
■ 平均売上高は、全業種で4.0億円、耕種は2.2億円、畜産は12.3億円。



現在の経営課題（2024農業法人白書抜粋）

2-1 現在の経営課題

- 現在、抱えている経営課題は、「資材コスト」が59.1%と最多。2023年の経営課題と比べると、「労働力」は2番目に上昇し、「人材の育成」と近似。
- 労働安全衛生法の規則改正により、令和6年4月1日から農作業事故防止に関する雇入時教育が義務付けられたが、「農作業安全対策」を経営課題とする先は9.6%で、昨年から1.8ポイントの僅増。



経営リスク（2024農業法人白書抜粋）

2-2 経営リスク

- 経営リスクは、「生産コストの上昇」「天候不順等による収量の不足」「労働力の不足」が多い。
- 経営リスクへの対策は「複数販路の確保」が最多。次いで「従業員の給与水準や福利厚生の改善」。
- 収入保険への加入状況は、売上規模が大きくなるほど「未加入」先の割合が多くなっている。
- 事業継続計画（BCP）の策定状況は6.4%で、昨年から0.5ポイントの微減。

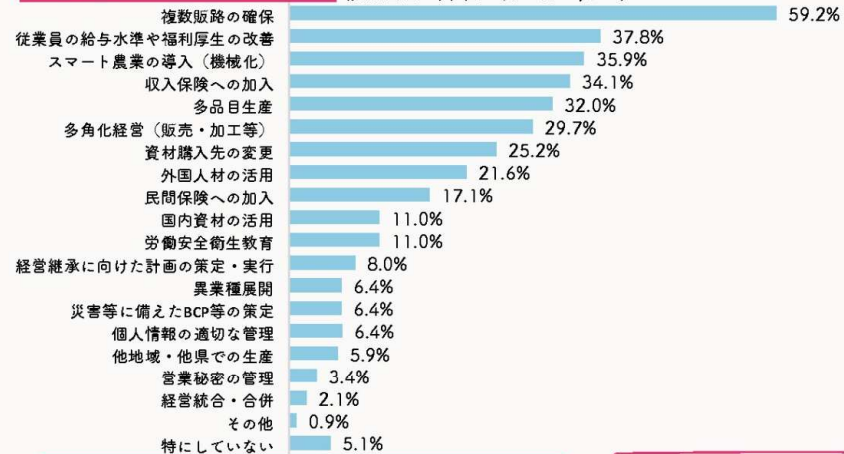
経営リスク

複数回答（単位：先・N=1,248）



経営リスクへの対策

複数回答（単位：先・N=1,322）



売上規模別収入保険加入状況

(N=1,211)



事業継続計画（BCP）の策定状況



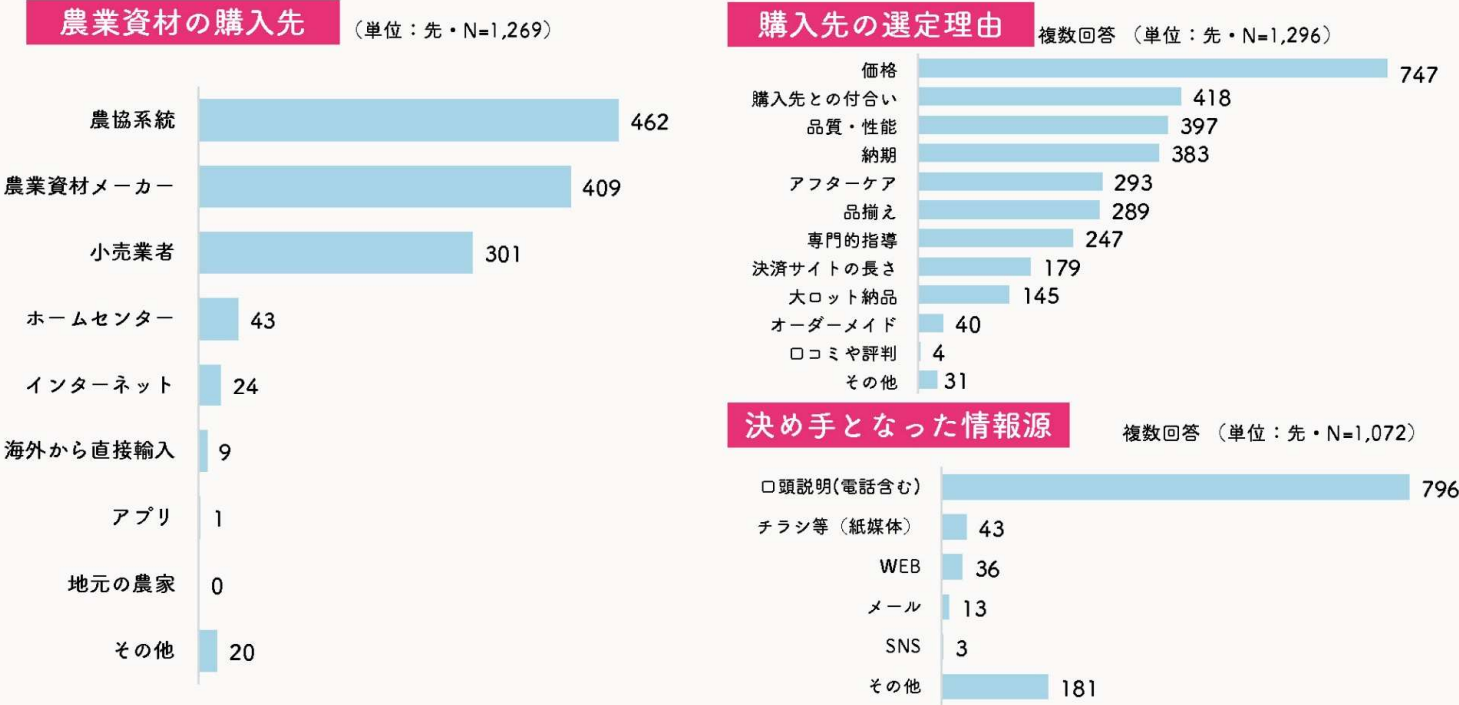
農業版BCPガイドライン



* (株)帝国データバンク「事業継続計画（BCP）に対する企業の意識調査」2024年6月

2-3 農業資材（購入先・購入理由・情報源）

- 農業資材の購入先は、「農協系統」と「農業資材メーカー」が多く、次いで「小売業者」。
- 購入先の選定理由は、「価格」が最も多く、「購入先との付き合い」、「品質・性能」、「納期」と続く。



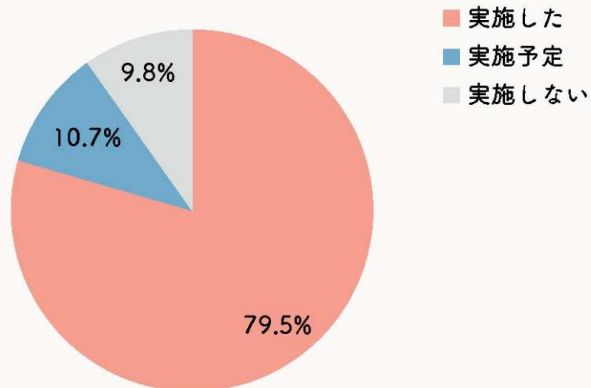
2-4 賃上げ①（実施状況）



- 9割以上の先が賃上げを「実施した」又は「実施予定」と回答。
- 売上規模別では、売上規模が大きくなるにつれて「実施した」割合は高くなる傾向。業種別では、「野菜」の割合が最も高く85.6%。

2024年度賃上げ実施状況

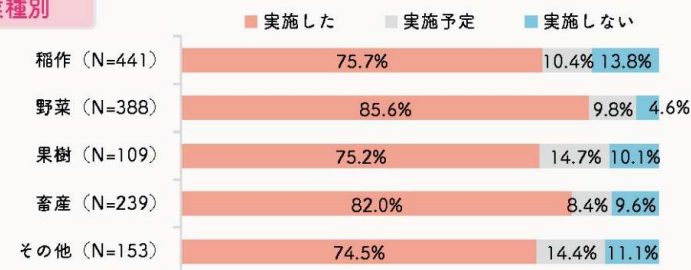
(N=1,330)



売上規模別



業種別



スマート農業技術の導入状況（2024農業法人白書抜粋）

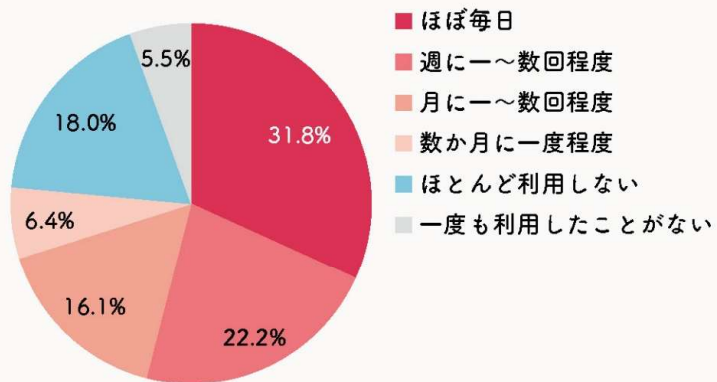
2-6 情報収集

NEW

- インターネット（アプリ含む）による農業経営に係る情報収集の頻度は「ほとんど利用しない」「一度も利用したことがない」が23.5%にのぼり、普及していない実態も伺える。
- 今後入手したい情報は「補助金・助成情報」が618先で最も多く、「商品の売買マッチング情報」や「専門家のお役立ち情報」は、入手したい情報と入手できている情報の乖離が大きい。

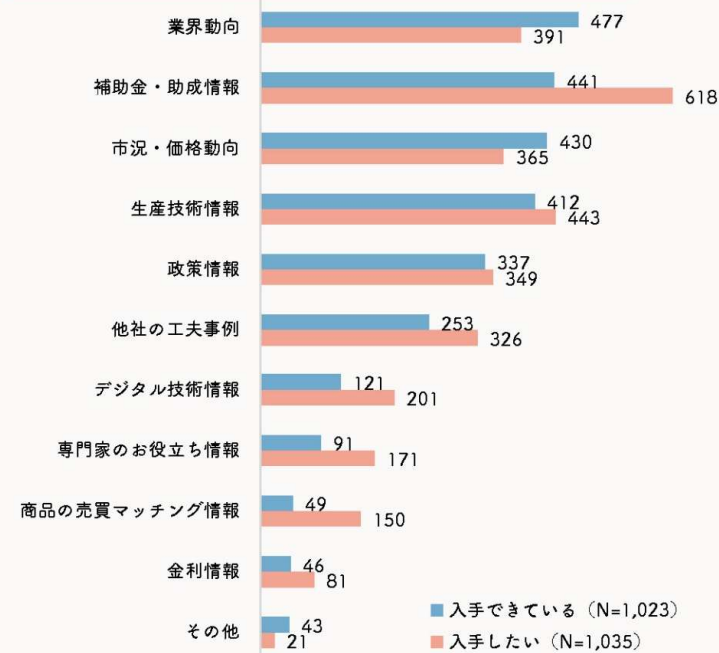
インターネットサイト（アプリ含む）による
農業経営に係る情報収集の頻度

(N=1,301)



入手できている/入手したい 情報の内容

(複数回答)

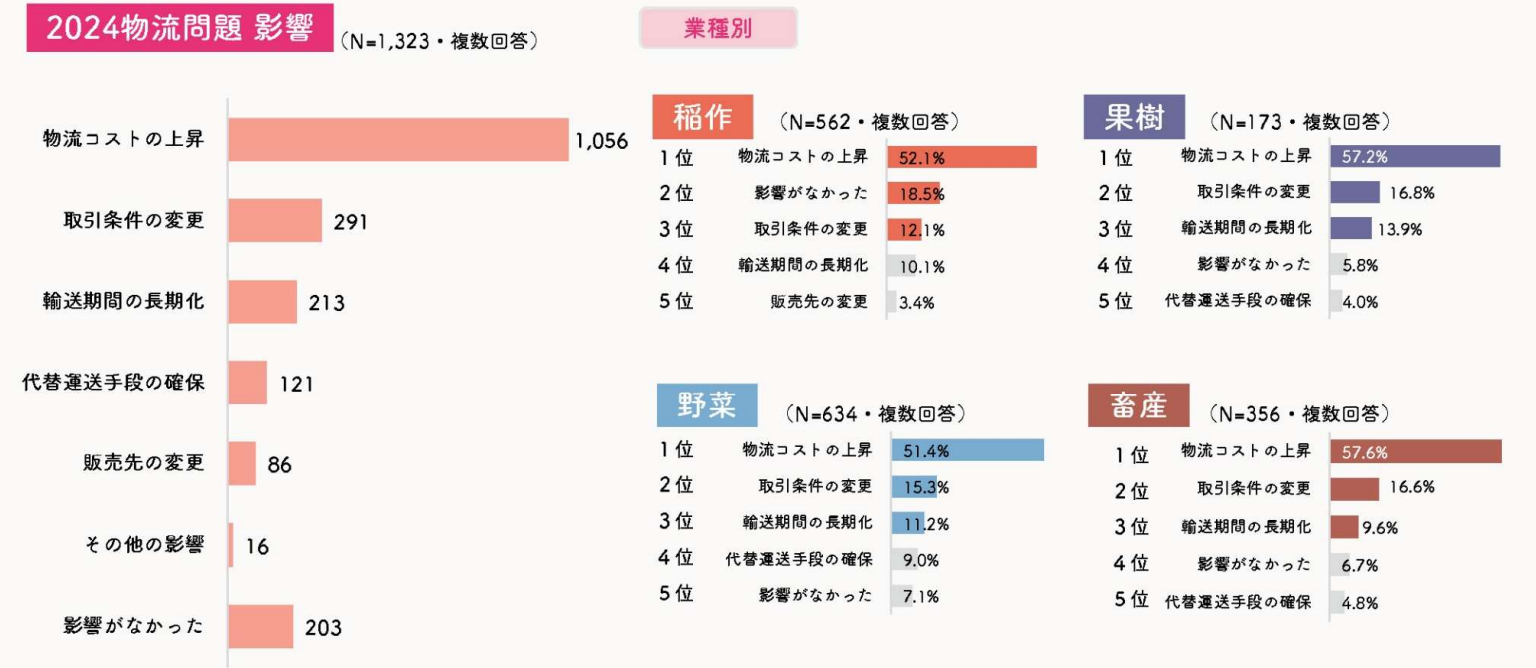


物流問題2024（2024農業法人白書抜粋）

2-9 物流問題2024①（影響）



- 物流問題2024による経営への影響は「物流コストの上昇」が1,056先で最も多い。
- 業種別では、いずれも「物流コストの上昇」による影響が過半を超える一方、「稲作」においては「影響がなかった」と回答した先が18.5%。



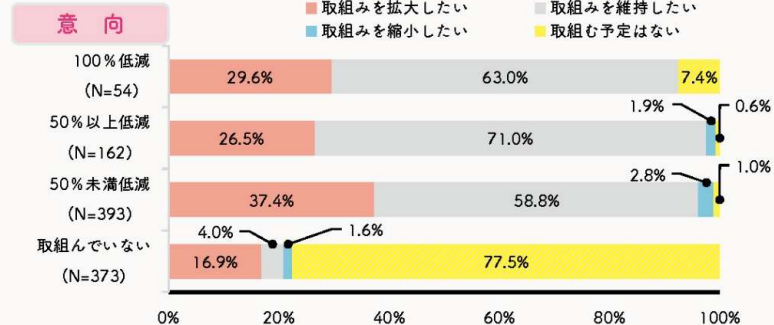
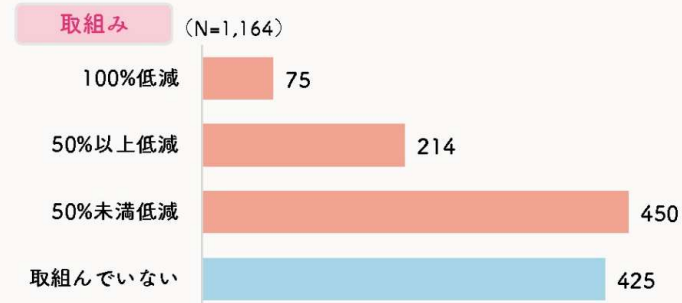
環境負荷低減（2024農業法人白書抜粋）

3-1 環境負荷低減（化学農薬・化学肥料）

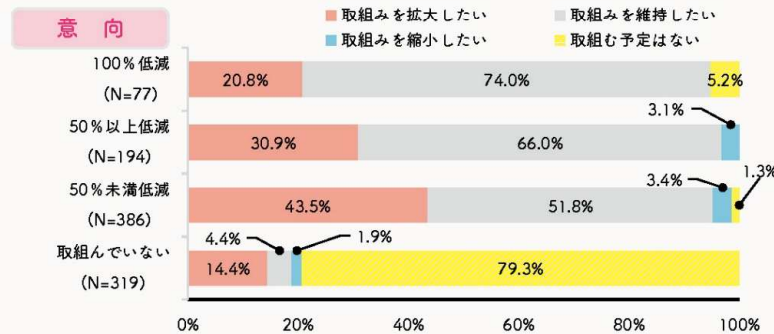
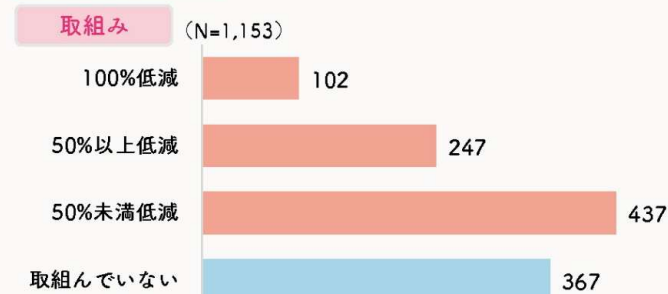


- 減化学農薬の取組みは「50%未満低減」が450先で最も多く、そのうち「取組みを拡大したい」意向を持つ先は37.4%。
- 減化学肥料の取組みは「50%未満低減」が437先で最も多く、そのうち「取組みを拡大したい」意向を持つ先は43.5%。

減化学農薬



減化学肥料



有機農業（2024農業法人白書抜粋）

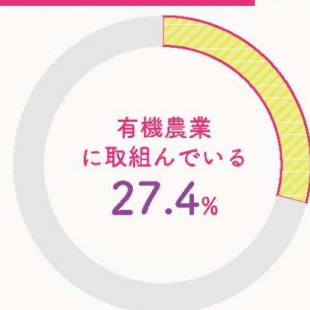
3-3 有機農業・アニマルウェルフェア



- 有機農業に「取組んでいる」の割合は27.4%。そのうち、有機JAS取得割合は10.1%。
- アニマルウェルフェアに「取組んでいる」先は66.9%。業種別では、「養豚」が80.0%で最も多い。

有機農業取組み

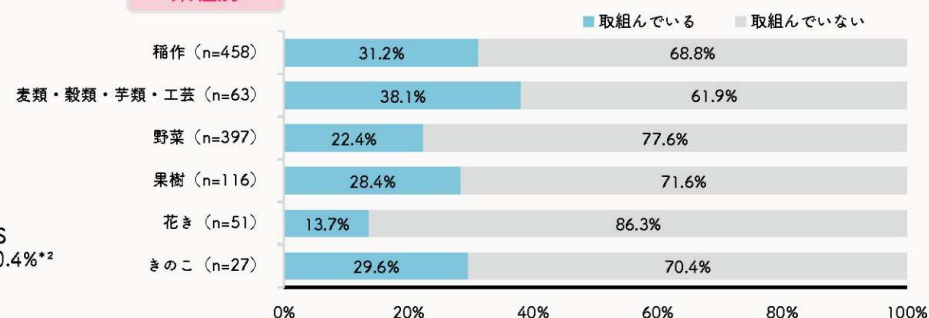
(N=1,126)



有機JAS
取得割合
10.1%

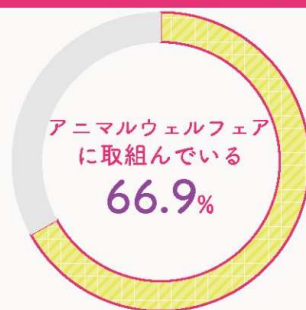
参考：全国有機JAS
取得割合は0.4%*2

業種別

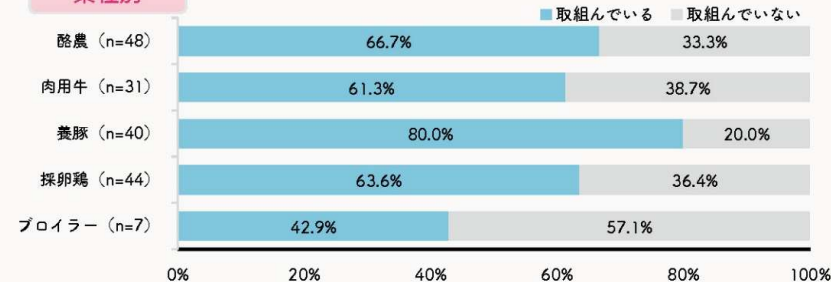


アニマルウェルフェアへの取組み

(N=178)



業種別



*1 2020年農林業センサス
*2 農林水産省「県別有機認証事業者数（令和4年3月31日現在）」「令和5年農業構造動態調査」をもとに（公社）日本農業法人協会作成

協賛企業（2024農業法人白書抜粋）

「2024年版農業法人白書」 協賛企業^{*1}・^{*2}

私たちは
日本農業法人協会の活動を応援しています！



協友アグリ株式会社



クミアイ化学工業株式会社

^{*1} （公社）日本農業法人協会のアグリサポート倶楽部会員または賛助会員のうち、ご協賛いただいた企業・団体です。

^{*2} 「2024年版農業法人白書」の内容は、全国農業法人実態調査の回答に基づき公表しており、協賛企業との直接的な関係はございません。2024年版 農業法人白書 （公社）日本農業法人協会 / 協賛企業

Ⅲ. 日本農業法人協会の活動

令和7年度事業計画 重点事項

- 政策提言の実施
- 農業法人等の経営課題解決
- 農業現場の理解に向けた取組強化
- 農業法人等のネットワークの強靱化

OR7 3/13

「2025年農業経営者からの提言書」の公表について～食料の安定供給の永続・世界と戦える農業経営に向けて～

R6 10月4日「石川県能登地方における地震と豪雨による多重災害に関する緊急要望」について

OR6 2/20「食料・農業・農村基本法」改正に対する意見～食料自給率の向上に向けた消費者における国産農畜産物の消費拡大について～

■ 提案・提言活動

経営発展できる環境の整備

政府や政党との意見交換や審議会、研究会等への会員の参加を通じて、日本農業法人協会の考えを国に伝えています。また、会員間の情報交換、専門的な意見集約と交流を促進するため自主的研究会の設立・運営を支援しています。

○ 農林水産省・政党等への政策提言・要請等の提出

⇒「2025年農業経営者からの提言書」の公表について～食料の安定供給の永続・世界と戦える農業経営に向けて～(令和7年3月)、
「石川県能登地方における地震と豪雨による多重災害に関する緊急要望」について(令和6年10月)

「食料・農業・農村基本法」改正に対する意見」の公表について～食料自給率の向上に向けた消費者における国産農畜産物の消費拡大について～(令和6年2月)等の提出

詳細は当協会HPよりご覧ください ▶ https://hojin.or.jp/agri/i_teigen-html/

○ 自主的研究会活動

⇒野菜流通、酪農経営、先端技術、イベントサポートクラブ、やまと凛々アグリネット等の会員自主研究会の開催支援

■調査・情報活動

農業法人の経営発展に資する情報の提供

農業法人の実態や課題を把握し、自助努力のポイントや提言の対象となる政策の参考データ収集、会員の経営改善に役立つ情報提供を行っています。

○ 農業法人実態調査（ASC会員にも提供）

⇒農業法人の“いま”をコンパクトに取りまとめた「農業法人白書」をホームページで公表するとともに統計データを販売

○ 農業経営を強くする情報紙「Fortis」の配信（40回/年 ASC会員にも提供）

⇒農業情勢、税務、法務、外国人材、スマート農業などの情報を毎週木曜日に提供

○ 「耳より情報・個別便」の発信（ASC会員等からの情報発信、随時発行）→P25

⇒企業様の持つ農業法人の経営発展に資する情報（商品・サービス・イベント等）を全国の農業法人会員へスピーディに提供

○ 「農業情報おまとめ便」の発信（ASC会員等からの情報発信、定期発行）→P26

⇒年2回（8月・2月）、企業様の商品・サービスを法人協会に取りまとめてカタログとして全国の農業法人会員へ郵送

■啓発・普及活動

消費者・国民への理解促進

農業法人・法人協会の魅力向上

農業の楽しさや大切さ、食料の安定供給に農業法人が果たしている役割を広くPRし、ステータス向上に努めています。

○ ファーマーズ&キッズフェスタの開催（令和7年3月1日～2日@代々木公園、令和8年2月28日～ 3月1日代々木公園を予定）→P27

⇒日本全国のプロ農業者が集い「子どもと農業をつなぐ架け橋」として都会の子どもたちに元気な農業を発信するイベントを実施

■研修・教育活動

会員同士のネットワークの構築

セミナーや課題別・地域別の研修会や交流会を開催し、ASC会員と会員法人とのリレーション構築の場を提供しています。

○ 「ブロック別セミナー（農業法人経営情報交流会）」

⇒地域ブロック7カ所で研修・交流会を開催。ASC会員も参加可能

○ 「ASC展示会」（総会・セミナーのタイミングにて年2回開催）→P28

⇒年2回（6月・3月）、ASCと正会員の交流の場として開催。全国から最も多くの農業法人会員が集まる機会

○ 「次世代農業サミット」（R7年7月宮城・R7年1月東京開催を予定）→P30

⇒次世代の農業経営者が集い先進的な農業経営の取組を発表。グループ討議を通じてネットワーク構築。ASC会員も参加可能

Ⅳ．ASC会員の情報発信ツール

■耳寄り情報・個別便（随時発行）

ASC会員様の持つ農業法人の経営発展に資する情報を、**1社単独で**全国2,100社の有力な農業法人へ発信することができます！品目毎など、**情報提供対象の範囲を指定することも可能**です。

- ・個別に依頼を受け、案件毎に**随時発行**するため、「今」届けたい情報を“**簡単・スピーディー**”に発信することが可能です。
- ・業種・業態・品目・従業員数など、**希望する条件で送信先を指定**できます。

<詳細はこちら>

見積もり等お申込フォーム ▶ <https://wp.me/PdjGu1-Ub>
 チラシ ▶ <https://hojin.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/kobetu.pdf>
 情報提供サービスについて ▶ <https://hojin.or.jp/agri/pay/>

<ご利用状況（令和6年度） 利用件数19件>

項目	FAX・電子メール	郵 送
利用シーン	商品紹介 イベント告知、参加募集 等	カタログ配布 簡易なアンケート 等
サービス利用料 抽出1条件・A4判 1頁あたりの単価	宛先数	賛助会員 ASC会員 非会員
	500先未満	44,000円 49,500円 55,000円
	500先以上1,000先未満	70,400円 79,200円 88,000円
	1,000先以上	132,000円 148,500円 165,000円
○会員割引制度 非会員価格に対し、賛助会員：2割引適用、ASC会員：1割引適用 ○抽出条件 会員：追加料金なし、非会員：抽出条件2つ以上で2割相当利用料加算		
送信料	サービス利用料に含める	サービス利用料+郵送実費
送信までの目安	申込みは随時受付 原稿確定から3～5営業日程度	申込みは随時受付 原稿確定から2週間程度

ご利用企業様業種	掲載（提供情報）概要
肥料・農薬、農業機械、資材メーカー	・新商品のお試しキャンペーン（地区限定） ・オンラインストア登録キャンペーン ・小型高機能選果機商品紹介（作物限定） ・OLスマート農機フェアご案内 ・オンラインモール開設キャンペーン ・新型冷凍・冷蔵自動販売機
経営コンサル	・人材派遣サービスの紹介 ・各省庁公募事業の案内 ・コメのコスト等に関するアンケート ・各種省庁委託事業アンケート ・業務用米プロジェクト（セミナー＆交流会）のご案内 ・JGAP審査割引キャンペーン
独立行政法人等	・各種補助事業のご案内

■ 農業情報おまとめ便（年2回発行：夏号・冬号）

ASC会員様の持つ農業法人の経営発展に資する情報を、当協会が年に2回取りまとめ、「おまとめ情報便」としてカタログ形式で全国2,100社の農業法人へ一括配送いたします。

・法人協会からの必要情報と合わせて送るため、**会員法人にしっかりとご確認いただけます。**

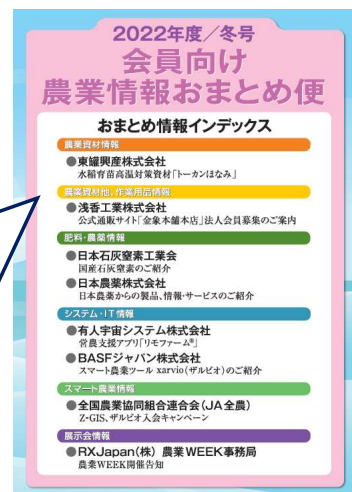
・複数社まとめての発送のため、個別便と比較して低コストにサービスをご利用いただけます。

<料金表（郵送費含む）>

掲載仕様 カラー	A4表裏	A3二つ折 (A4,4P)	冊子タイプ① (A4,8P)	冊子タイプ② (A4,12P)
会員	110,000円	165,000円	198,000円	264,000円
非会員	143,000円	214,500円	250,800円	330,000円

ご参考：掲載情報（表紙）

受け手がカタログとして閲覧・保存できるよう、表紙には掲載ジャンル毎に企業名・概要を記載して目次を作成のうえ、上質な厚紙に両面カラー印刷して発送します。



<詳細はこちら>

チラシ ▶ <https://hojin.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/omatome.pdf>
 情報提供サービスについて ▶ <https://hojin.or.jp/agri/pay/>

<会員法人アンケート> 企業から情報提供受けたい内容

業種	内容
肥料 農薬 資材	➢ 農薬の使用規制の情報、新規登録適用拡大などの情報 ➢ ジェネリック農薬について ➢ 肥料：有機JAS適合等、種：新品種、珍しい品種等 ➢ 資材：効率化、労働環境改善等 ➢ 産直で固定価格により販売しているが、資材、物流費が高騰しているため、コスト削減について ➢ 農薬・肥料の種類と効果、使用方法 ➢ 農薬・肥料の天候、土壌条件に適合する使用方法
販売・商社	➢ 生産者－加工業者－販売業者との連携、商談情報 ➢ 販売・商社が求めている商品、期待する商品
経営支援	➢ 人材育成と投資資金について ➢ 販売広告手段としてのITの活用について ➢ 労務管理について ➢ GAP管理や経営管理などに対するクラウドサービス
リース	➢ 機械リースについて
人材	➢ 人材不足・確保への対応について

ファーマーズ&キッズフェスタ

都心の消費者・子どもたちと農林水産業をつなぎ、子どもたちに農業の魅力と楽しさを発信。
未来の懸け橋となることを目指した、体験型イベント「ファーマーズ&キッズフェスタ」

ファーマーズ&キッズフェスタ2025開催実績

○開催日時：2025年3月1日(土)・2日(日) 10:00~16:00

○場 所：代々木公園 イベント広場

出展概要

- ◇出店者数 56（農業体験含む）、出店テント数 83（キッチンカー含む）
- ◇ステージコンテンツ数 7（延べステージ回数 11）
- ◇その他 大型農機展示・乗車体験、SDGs企画、能登半島地震被災地支援の取組、収穫体験・牛の模型で乳絞り体験等の各種ワークショップの実施

天 候

- ◇2025年3月1日(土) 天気：晴れ 最高気温：19.3℃
- ◇2025年3月2日(日) 天気：晴れ 最高気温：22.1℃

来場者数

- ◇2024年3月1日(土) 22,000人
 - ◇2024年3月2日(日) 26,500人
- 2日間合計 48,500人



「ファーマーズ&キッズフェスタ2026」開催概要

日 時：2026年2月28日(土)～3月1日(日) 10:00~16:00（雨天決行）

場 所：代々木公園（東京都渋谷区）イベント広場

主 催：公益社団法人日本農業法人協会

運 営：ファーマーズ&キッズフェスタ実行委員会 制 作：NHKプロモーション

入場料：無 料 想定来場者数：1日あたり約2万人

イベントサイトでは、開催の様子を動画で紹介しています。
ぜひご覧ください！

イベントサイトでは、リアルイベントのお知らせを行うとともに、会員商品が購入できるサイトを紹介する「農業者SHOP」、農業法人やASC企業が行う農業・食育に関する動画を紹介する「農業者movie」を掲載中！



**ファーマーズ&
キッズフェスタ**

イベントサイト：<https://farmerskids.jp/>



V . A S C 会 員 ・ 正 会 員 の 交 流 機 会

■ アグリサポート倶楽部展示会（年2回、6月・3月開催、R7年度は交流会から展示会へ改称）

企業様の商品・サービス等を直接会員へご紹介いただけるマッチングの場として活用いただけます。

全国から集う農業法人経営者と直接交流できる「ミニ展示会」として、夏季・春季セミナー（総会と併催）時に年2回開催しています。**協会イベントのなかで、全国から最も多くの農業法人会員が集まる機会です。**

本交流会は、企業様の商品紹介や情報発信の場になることはもちろん、農業法人経営者のニーズや抱える課題などの情報収集にも最適です。特に、みどりの食料システム戦略を進める新技術や資材、スマート農業を推進するサービス等には農業経営者の関心は高まっており、P Rには絶好の機会になります。直近では以下の通り開催いたしました。

- 日時：令和7年3月13日（木）16時15分～17時15分
- 場所：場 所：KFC hall ホワイエ
（東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッショセンタービル10階）
- 出展企業：19社の申込
- 出展料等：ASC会員 40,000円（税込）、非会員 50,000円（税込）
※平机1台、椅子2脚、背面パネルの使用料込み
- 来場者：日本農業法人協会会員（農業法人経営者及び従業員等）120名程度

R7年度は**令和7年6月19日（木）、令和8年3月12日（木）開催**
全国の有力な農業法人経営者が一堂に会するこの機会を是非ご活用ください！

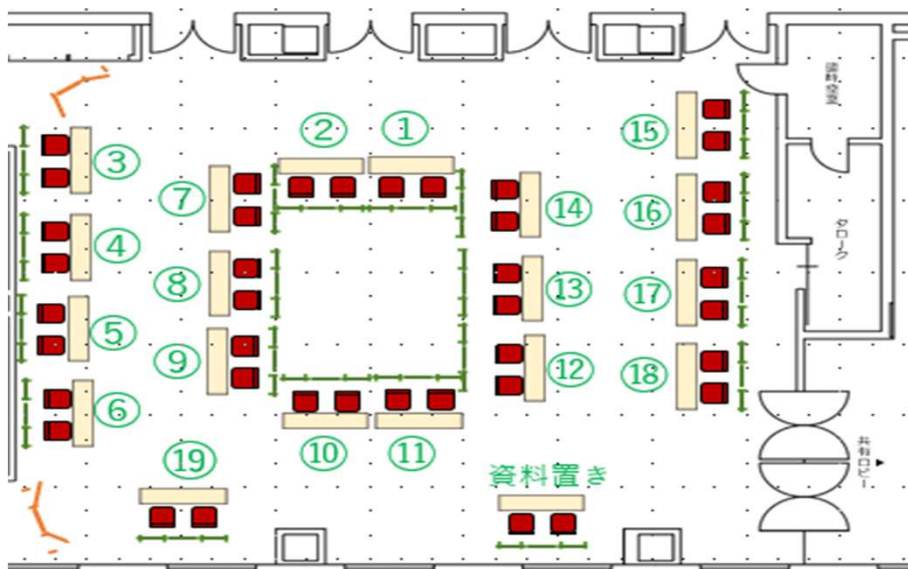


**多くの農業法人経営者に、
直接に商品やサービスを
広めたい、宣伝したいとき
に最適な機会となります。**

会員と直接名刺交換し、
リレーションをつくって
いただくことができます。

アグリサポート倶楽部交流会 令和7年3月開催内容

3月13日(木) 16:10~17:10
KFCHall「ホワイエ」



農業法人の応援団「アグリサポート倶楽部会員」や「賛助会員」各社より、展示会形式で農業経営に資する最新の情報やシステム、サービス、商品をご紹介します。

今回の開催では、19ブースで様々な業種から多数のご出展をいただきます。

	法人名	ご出展内容
①	クミアイ化学工業株式会社	病気や虫、雑草対策、作業の省力化など各種課題に対し農業を用いて解決策をご提案します！お困りの方はブースにお立ち寄りください。
②	株式会社TOWING	高機能バイオ炭「宙炭」のご紹介。有機肥料を用いた数年かかる土づくり期間を約一か月に短縮、脱炭素によるカーボンクレジット創出や生産物への環境価値付加等に貢献。
③	有人宇宙システム株式会社	リモファームは、衛星データと気象データを自動取得し、自宅でもリモートで稲作農地の生育状況を面的に把握できる、農業支援アプリです。
④	株式会社ビジネスガイド社	2025年9月3日(水)~5日(金)に開催する、第38回グルメショー秋2025内の(公社)日本農業法人協会会員様限定エリア「FARMER'S PRIDE展」をご案内いたします。
⑤	株式会社ベジコブ	特定技能外国人の派遣、技能実習生導入
⑥	JA三井リース株式会社	Webでのリース申込や中古PC・農機情報など、お役立ち情報を提供する、会員制サイト『あぐりサポートねっと』をご紹介します
⑦	株式会社ファームステッド	農業ブランディングデザイン制作開発・写真撮影・動画撮影・企業理念開発・ネーミング開発・フードスタイリング・
⑧	SMC株式会社	省力化・自動化に貢献できる空気圧機器、流体制御機器。エアドライヤ、バルスブローバルブ(省エネタイプ)、弾性フィンガ、樹脂製2ポートソレノイドバルブ
⑨	株式会社ニレコ	色、キズ、大きさ等を専用カメラで検査し、ご希望の品質に自動で仕分けすることが可能な選果システム
⑩	全国農業協同組合連合会	営農管理システムZ-GISおよび栽培管理支援システムザルビオフィールドマネージャーのご紹介、およびゆめファーム全農 トレーニングセンター幸手研修者の募集について
⑪	富士電機株式会社	「冷やせる」「見える」「変えられる」冷蔵機能搭載ロッカー型自販機のご提案 無人販売ツールとして各種自販機のご提案
⑫	株式会社堂島取引所	「堂島コメ平均」は全国100種類以上の平均米価の先物取引。取引に参加することで、将来のコメ価格の変動リスクを抑えることができ、経営計画の策定に寄与します。
⑬	マクタアメニティ株式会社	農産物(野菜・果物等)の「おいしさの見える化」 スマホ等での撮影画像から食味を解析するAIを開発。農業生産・流通・販売で発揚可能なDX！
⑭	協友アグリ株式会社	水稻省力除草剤、新規園芸農薬の紹介
⑮	株式会社グレイン・エス・ビー	畜産、園芸などの消臭対策資材 STコロイドの紹介。有機JAS対応の害虫駆除機サニジェットの案内。販促用料理カレンダーの案内。
⑯	東京インキ株式会社	夏の暑さ・冬の寒さ対策を叶える内張カーテン資材や、ねぎに履かせる「ねぎパンツ」など様々な農業資材を取り扱っています。
⑰	崎元商店	国産100%特殊肥料のミネラル67をご紹介します。カルシウム、ケイ酸をはじめ67種類のミネラルの相乗効果で、品質・食味向上の事例をご紹介します。
⑱	中央労働災害防止協会	無料で農作業安全に関する研修や講演をご提供する中小規模事業場安全衛生サポート事業をご紹介します。
⑲	株式会社日本包装リース	農業法人様の包装や食品加工に関する課題解決をご支援します。

次世代農業サミットについて

■次世代農業サミット (年2回、7月・1月開催)

若手農業者のネットワークの構築や次世代農業の創造・発展に向けた研修会を開催！

〈第13回大会〉2024/7/9(火)~10(水)

■場 所：JA長野県ビルアクティホール（長野県長野市）

■テーマ：時代を創る次世代農業：

経営戦略×農業のポテンシャル

■参加者：128名（うち農業者77名）

〈第14回大会〉2025/1/10(金)~11(土)

■場 所：東京ビッグサイト会議棟（東京都港区）

■テーマ：農業者30万人時代！

我々次世代は何をアップデートすべきか

■参加者：212名（うち農業者129名）過去最多!!



次回は、
2025/7/7-8@宮城で開催！



▶facebook:<https://www.facebook.com/jisedai.nogyo.summit/>



参加者の声

- ・普段であれば聞きにくい質問にも、講演者が腹を割った回答をしてくれたのが良かったです！
- ・全国の経営者とディスカッションすることで、自身の農園での課題解決の糸口が見えました！

VI. A S C会員向け各種サービスについて（まとめ）

■ 令和7年度 ASC会員向けの主なサービス・イベント一覧

対面での交流や情報発信サービスを通して、ASC会員と正会員の一層の連携促進・強化を図って参ります。
サービスの活用方法等についてお悩みの際は、お気軽にご相談ください！

募集開始（予定）	募集終了（予定）	開催・実施日	内 容
5月上旬	6月上旬	6/19（木）	ASC展示会（旧交流会）（総会・夏季セミナー）
5月下旬	6月中～下旬	7/7（月）～8（火）	第15回次世代農業サミット 参加・広告協賛
5月下旬	7月中旬	8月初旬発送	おまとめ便夏号
8月上旬	11月1日	2/28（土）～3/1（日）	ファーマーズ&キッズフェスタ2026
10月上旬	11月末	1月初旬	第16回次世代農業サミット 参加・広告協賛
11月中旬	12月末	1月下旬発送	おまとめ便冬号
1月末	2月下旬	3/12（木）	ASC展示会（旧交流会）（春季大会・セミナー）

■ 日本農業法人協会 実態調査統計表販売中！（2024年最新版）

2010～2024年版 農業法人 統計表 販売中！

過去データ
も販売！

各年度 ¥110,000円（税込）

経営概況（営農類型、経営規模、課題等）のほか、
その時々々のトピック事項を調査！

年度	回答数	主な項目
2024	1,401	輸出、買上げ、農地の集約化
2023	1,382	J-クレジット、物流2024
2022	1,412	再エネ、国産資材
2021	1,490	有機農業、みどり戦略
2020	1,149	スマ農、新型コロナの影響
2019	1,255	労働不足対策、人材確保
2018	1,254	海外展開、経営承継
2017	988	知的財産、太陽光発電
2016	1,018	経営理念、人材育成
2015	1,574	農作業事故、TPP、再エネ
2014	1,150	耕畜連携、ICT、6次化
2013	867	東日本大震災、労働移動
2012	878	再エネ、東日本大震災
2011	875	農作業事故、ICT
2010	892	企業の農業参入

都道府県	調査年度	経営形態										平均従業員数						
		専業農業法人	兼業農業法人	特別農業法人	農事組合	農業協同組合	農業協同組合連合会	その他	有期出資	5年未満	5年以上	5年未満	5年以上					
北海道	4,047	33	11	18	4					1	1	5	11	6	8			
青森県	644	55	32	18	5					3	12	8	7	11	5	7		
岩手県	840	44	15	23	6					4	2	7	4	8	13	2	4	
宮城県	688	78	31	35	12					76	2	17	9	16	19	7	6	
秋田県	710	42	10	13	16					36	1	3	7	8	1	1	1	
山形県	626	12	9	2						23			1	4	5	12	2	
福島県	756	45	14	28	2	1				42	1	8	1	7	18	3	5	
茨城県	770	52	26	21	4	1				51	2	7	4	4	20	5	9	2
栃木県	557	19	11	8						17	3	1	1	4	3	3	4	3
群馬県	738	43	12	25	1	5				42	2	4	13	10	5	4	2	
埼玉県	536	16	12	3	1					16	2	3	2	3	4			
千葉県	885	17	7	6	4					16	1	2	3	4	1	5	3	3
東京都	71																	
神奈川県	264	25	10	14	1					25	2	4	1	1	1	17	4	4
山梨県	268	18	8	10						17	4		5	5	3	2	2	2
長野県	1,218	68	13	35	19					68	4	2	2	14	23	19	4	4
新潟県	760	44	10	20	14					44	3	1	2	6	18	10	3	2
富山県	468	54	14	29	11					51	1	4	6	9	21	6	2	2
石川県	414	29	6	9	11	3				27	4	1	3	5	10	4	1	1
福井県	1,132	61	21	29	8	3				60	1	7	6	9	20	12	5	5
岐阜県	676	9	5	2	2	1				9	2	1	2	2	3	2	3	3
静岡県	634	16	9	4						3	2	3	2	3	1	1	2	1
愛知県	818	3													1	1		
三重県	533	21	10	10	1					21	2	2	3	3	6	8	2	3
滋賀県	608	31	10	16	3	2				28	1	9	5	6	14	2	2	2
京都府	333	23	11	5						39	4	9	3	7	9	4	3	3
大阪府	97	10	5	2	1					9	2	2	1	1	3	1	3	1
兵庫県	640	12	4	6	2	1				12	4	7	5	5	10	4	2	2
奈良県	147	33	20	8	5					33	2	12	6	3	9	4	1	1
和歌山県	154	8	5	2	1					8	1	2	1	3	1	1	1	1
鳥取県	311	7		6	1					7				5	2	2	2	
徳島県	505	23	9	11	3					23	1	2	1	10	7	2	2	2
香川県	538	14	7	6		1				14	3	1	2	2	4	2	1	1
高松市	497	21	8	6	6	1				21	1		3	4	5	4	2	2
山口県	440	52	21	15	14	1				51	5	12	8	7	12	3	3	3
徳島県	293	45	23	20	1					43	4	7	5	5	18	1	1	1
高松市	392	21	11	10						19	5	5	4	4	4	2	1	1
愛媛県	442	33	14	17	2					33	1	2	4	2	7	7	10	3
高松市	264	11	7	2	1					8	2	2	1	1	2	1	1	1
福岡県	871	32	15	11	6					30	1	4	3	3	6	8	4	4
佐賀県	349	26	11	14	1					22	3	1	7	3	7	3	2	2
大分県	487	36	17	15	4					3	3	9	12	9	2	3	2	2
熊本県	1,077	85	40	33	5	2				81	2	12	15	12	26	9	5	2
大分県	718	33	10	20	3					32	2	12	4	13	9	4	3	3
宮崎県	758	10	5	3	2					10		1	2	1	5	1	2	2
鹿児島県	1,338	81	36	43	1	1				78	7	9	8	12	26	11	5	2
沖縄県	424	32	8	4						11	2	1	3	2	1	2	1	1
北海道	8,312	320	125	144	47	1	3	304	9	48	30	56	88	43	31	22	22	22
青森県	4,132	180	86	87	11		6	189	7	19	19	20	47	17	42	21	21	21
岩手県	2,460	49	24	19	3		3	44	3	5	8	5	12	5	6	12	6	6
宮城県	3,862	256	64	122	63	6	1	250	13	15	19	43	93	53	14	12	12	12
秋田県	1,868	133	87	45	17		4	129	8	26	16	18	40	15	6	11	11	11
山形県	3,800	223	100	93	28	2	4	217	17	31	25	24	64	24	32	13	13	13
福島県	5,522	315	147	143	22	3		298	12	35	41	50	96	43	21	16	16	16
東京都	30,707	1,490	613	853	191	12	21	1,422	65	179	158	224	440	200	152	102	102	102

データの活用方法は様々！

市場分析

講演資料



調査・研究



購入・詳細は右記URLへ⇒ <https://hojin.base.shop/>

問合せ先：公益社団法人日本農業法人協会（森）

E-mail: seisaku@hojin.or.jp TEL :03-6268-9500 FAX :03-3237-6811

■ 日本農業法人協会 SNSを通じた情報発信

Podcast 農業の社長ラジオ



▼視聴はこちらから！



▶ 農業の社長ラジオとは？

- ✓ 農業界のトップランナーである会員が続々登場
- ✓ 創業から現在に至るまでの道のり・売上高の変遷・
何に成功して何に失敗したのか？など、農業経営の
秘訣を社長たちが赤裸々に語ってくれます。

Spotify、Apple Podcast、Google Podcastで配信中！

それぞれのアプリで「農業と社長ラジオ」と検索していただくと番組が出てきますので、番組のフォローをお願いします！

■ 毎週配信 ■ スマホやPCで聴ける

ポイント1
全国の農業法人の経営紹介

ポイント2
いつでもどこでも聴ける

ポイント3
農業経営者の本音が聴ける

公式LINE アカウント



▼登録はこちら



■ 最新情報がスマホに届く

経営に役立つ情報を
LINEでお届け！

右のQRコードから「友だち追加」して
いただくと、自動で届きます。

✓当協会の活動情報 ✓補助事業の情報
など

facebook



▼登録はこちら



■ 手軽に情報をGET

Facebookでも
情報発信中！

右のQRコードからアカウントのフォ
ローをお願いします。

✓当協会の活動情報
✓補助事業の情報 など

お問い合わせ先

ご案内に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

(公社) 日本農業法人協会 経営支援課

担当：上野、吉澤、岸本

(TEL) 03-6268-9500 (代表)、080-7222-2028 (上野直通)

(Mail) soudan@hojin.or.jp